

**asustor**

# クイックインストールガイド

対応機種

AS7112RDX/AS7116RDX

Ver. 3.4.0221(2020-2-21)

## 目次

Notices.....	3
Safety Precautions.....	4
1. 同梱されているもの .....	5
2. 別売りのアクセサリ .....	6
3. ハードウェア取り付けガイド .....	7
HDD 装着に必要な工具 .....	7
ハードディスクの取り付け .....	7
NAS を接続し電源を入れる .....	9
システムメモリのアップグレード .....	10
M.2 ドライブの取り付け .....	14
拡張カードの取り付け .....	18
レール キットの取り付け .....	19
故障した PSU を交換する .....	21
4. ソフトウェアのインストールガイド .....	22
ダウンロードセンターのインストール .....	22
Web インストール .....	24
モバイル機器を使ってのインストール .....	25
直接接続を使用するインストール .....	27
NAS をシャットダウンする .....	27
5. 付録.....	29
LED インジケータ .....	29
背面パネル.....	30
トラブルシューティング .....	31

## Notices

---



### Federal Communications Commission Statement

This device complies with FCC Rules Part 15. Operation is subject to the following two conditions:

- ➔ This device may not cause harmful interference.
- ➔ This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a class B digital device, pursuant to Part 15 of the Federal Communications Commission (FCC) rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- ➔ Reorient or relocate the receiving antenna.
- ➔ Increase the separation between the equipment and receiver.
- ➔ Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- ➔ Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

### CE Mark Warning



### CE marking for devices without wireless LAN/Bluetooth

The shipped version of this device complies with the requirements of the EEC directives 2004/108/EC "Electromagnetic compatibility" and IEC60950-1:2005 (2nd Edition)+A1:2009 "Information technology equipment-Safety".

## Safety Precautions

---

The following safety precautions will increase the life of the NAS. Follow all precautions and instructions.

### Electrical Safety

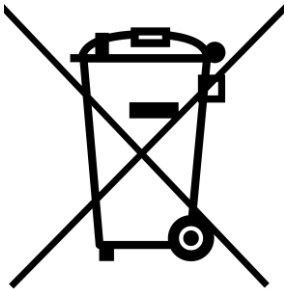
Unplug this product from the power source before cleaning.

Use only the bundled power adapter. Using other power adapters may damage your device.

Ensure that you plug the power adapter to the correct power input rating. Check the label on the power adapter for the power rating.

### Operation Safety

- DO NOT place this product in a location where it may get wet.
- Place this product on a flat and stable surface.
- Use this product in environments with an ambient temperature between 0°C and 40°C.
- DO NOT block the air vents on the case of this product. Always provide proper ventilation for this product.
- DO NOT insert any object or spill liquid into the air vents. If you encounter technical problems with this product, contact a qualified service technician or your retailer. DO NOT attempt to repair this product yourself.










### **DO NOT throw this product in municipal waste.**

This product has been designed to enable proper reuse of parts and recycling. This symbol of the crossed out wheeled bin indicates that the product (electrical and electronic equipment) should not be placed in municipal waste. Check local regulations for disposal of electronic products.

## 1. 同梱されているもの

対応機種: AS7112RDX, AS7116RDX

NAS デバイス	 AS7112RDX	 AS7116RDX
 電源コード	x2	x2
 RJ45 ネットワークケーブル	x4	x4
 3.5" HDD で使用するねじ	x48	x64
 2.5" HDD で使用するねじ	x48	x64
 クイックスタートガイド	x1	x1

## 2. 別売りのアクセサリ

---

以下の部品は最寄りの販売店と ASUSTOR Accessories Store (<http://shop.asustor.com>) から購入できます。

### 3. ハードウェア取り付けガイド

ハードディスクに保存されたすべてのデータが消去され、回復することはできません。 システムを初期化する前に、重要なデータをバックアップしてください。

#### HDD 装着に必要な工具

- プラスドライバー
- 少なくとも1個の3.5/2.5インチ SATAHDD(装着可能なHDDのリストは以下を参照して下さい。)

#### ハードディスクの取り付け

1. ハードディスクトレイの下部部分のボタンを押し、ラッチを解除します。



2. ラッチを使用して、ディスクベイからディスクトレイをそっと引き出します。



3. ハードディスクをディスクトレイに取り付けます

- ✓ **3.5 インチハードディスク:** ハードディスクをディスクトレイに設置し、ハードディスク側面の取り付け穴とディスクトレイが一行に並んでいることを確認します。4本のねじでドライブを固定します。



- ✓ **2.5 インチハードディスクと SSD ハードディスク:** ハードディスクを赤で輪郭を描いたディスクトレイのエリアに置きます（以下の図を参照）。ハードディスクとディスクトレイ下部の取り付け穴が一行に並んでいることを確認します。4本のねじでドライブを固定します。

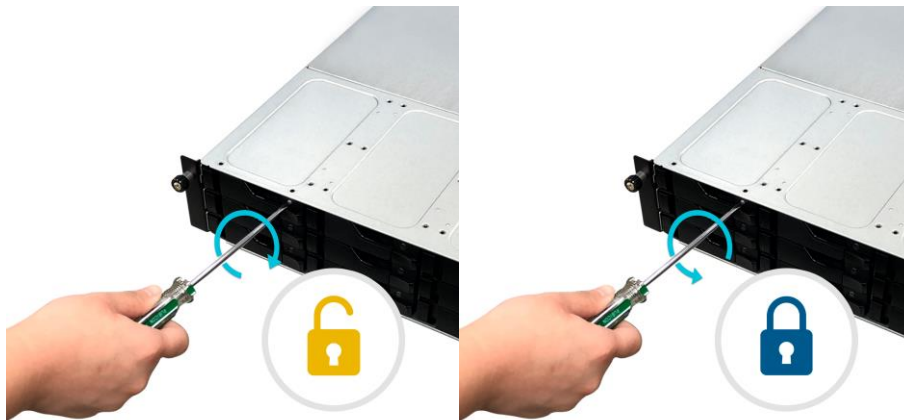


4. ディスクベイのレールにディスクトレイをスライドさせます。ラッチを使用して、ディスクベイにディスクトレイをそと最後まで押し込みます。ラッチを押し下げてディスクトレイを適切な位置に固定します。ラッチは「カチッ」と音がして容易に閉まる必要があります。ラッチを固定する前に、ディスクベイにディスクトレイを最後まで押し込んでいることを確認してください。





5. ラッチを閉めたら、ディスクトレイロックでしっかりと固定してください。平らなドライバーで、反時計回りにまわしてラッチを固定します。時計回りにまわすとロックを緩められます。

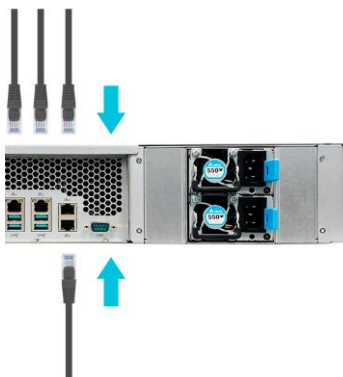


## NAS を接続し電源を入れる

1. NAS を電源装置に接続します。



2. イーサネットケーブルを使用して、ルータ、スイッチまたはハブに NAS を接続します。



3. 青い電源 LED インジケータが点灯するまで、電源ボタンを 1~2 秒間押し続けます。これにより、NAS の電源がオンになったことが示されます。NAS の電源がオンになっている間、緑のシステムステータス LED インジケータが点滅し、青いネットワーク LED インジケータも点灯します。



4. 緑のシステムステータス LED インジケータが点滅を停止ししっかりと点灯すると、NAS を操作する準備ができました。このとき、システムブザーから「ピープ」音も聞こえます。ハードウェアの取り付けはこれで完了です。ソフトウェアのインストールガイドに移ってシステム設定を構成してください。

## システムメモリのアップグレード

### ご利用上の注意

AS71XXRDX シリーズの NAS デバイスはすべて最大 128GB のメモリをサポートしています。メモリ モジュールの取り付けまたは取り外しを行う前に、以下の注意事項をよくお読みください。

- お使いの NAS およびメモリ モジュールは、高精度の部品と電子コネクタ テクノロジーを採用しています。お使いの製品の保証期間内に保証が無効になることを避けるために、以下を推奨します。
  - ✓ AS71XXRDX シリーズのデバイス用のメモリは、ローカルディーラーまたはオンライン ASUSTOR アクセサリーストア (<http://shop.asustor.com>) から購入することができる。
  - ✓ コンピューター上のメモリのアップグレードに詳しくない場合は、ご自分でメモリ モジュールを取り付けしないでください。
  - ✓ コネクタに触ったり、メモリ モジュール コンパートメント カバーを開けたりしないでください。
- ご自分でメモリ モジュールの取り付けまたは取り外しを行うと、スロットやモジュールの破損または誤った接続により、NAS の故障や事故が発生する可能性があります。この場合、修理は有料となります。
- メモリ モジュール、内部の部品、NAS の回路基板の先端で手や指を怪我しないようにご注意ください。
- ASUSTOR は、お使いの NAS でサードパーティ製のメモリ モジュールが動作することを保証しません。
- メモリ モジュールの取り付けまたは取り外しを行う前に、NAS と周辺機器の電源を切り、すべての接続機器と接続ケーブルを抜いてください。
- メモリ モジュールに対する静電気放電による損傷を防ぐために、以下の手順に従ってください。

- ✓ カーペットの上など、静電気が発生しやすい場所で作業しないでください。
  - ✓ メモリ モジュールの取り付けまたは取り外しを行う前に、**NAS** 以外の外部の金属物体に触れて静電気を取り除いてください。**NAS** 内部の金属部品には触らないでください。
- メモリ モジュールをスロットに挿入するときに、向きを間違えないでください。モジュールまたはスロットが損傷したり、回路基板に火がついたりすることがあります。
  - ねじの大きさに合うドライバーを使用してください。
  - 取り外すように指示されていないねじを取り外したり緩めたりしないでください。

## 必要な部品と工具

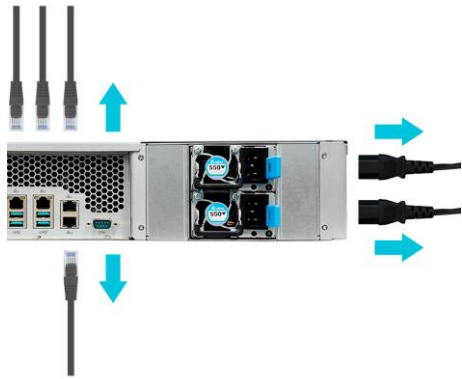
- ✓ プラス ドライバー

## カバーの取り外し

1. ADM ユーザー メニューから **[シャットダウン]** を選択して **NAS** をシャットダウンします。



2. 電源コードを含め、**NAS** に接続されているすべてのケーブルとデバイスを抜きます。



3. 図に示されるように、NAS の背面にある 3 つのねじをドライバーで緩めます。

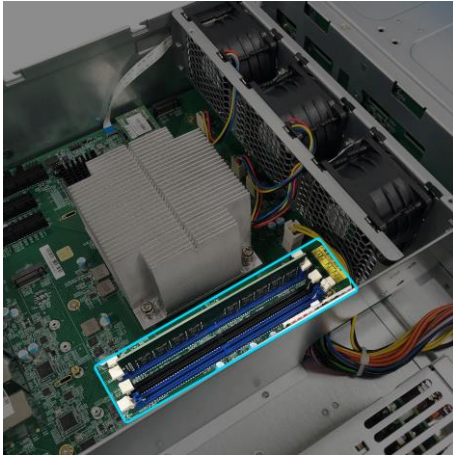


4. 両手で両側からカバーを握り、やさしく押しながら後ろに引き、シャーシから取り外します。



## RAM の取り付け

1. エジェクタクリップをメモリスロットの両側に向けてそっと引っ張ることで解除します。



2. 空のスロットにメモリ モジュールを挿入するときは、モジュール上の刻み目がスロット上の刻み目に揃うようにしてください。
3. 図に示すように、メモリ モジュールを斜めに差し込み、メモリ モジュールのコネクタがスロットに完全に挿入されるようにしてください。



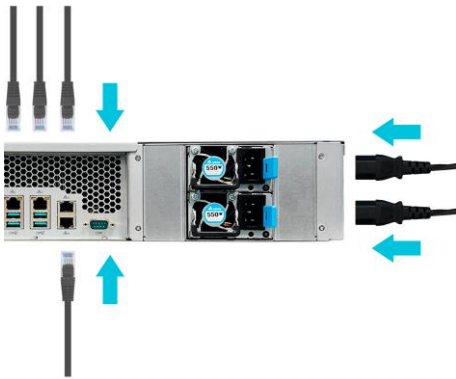
4. エジェクタクリップが所定の位置に固定されるまで、2本の指を使ってメモリモジュールを慎重に押し下げます。

## カバーを元に戻す

1. カバーを元に戻して、前の手順で取り外した3つのねじを締めます。



2. 電源コードを含むすべてのケーブルを再接続して、NAS を起動します。



## M. 2 ドライブの取り付け

### 必要な部品と工具

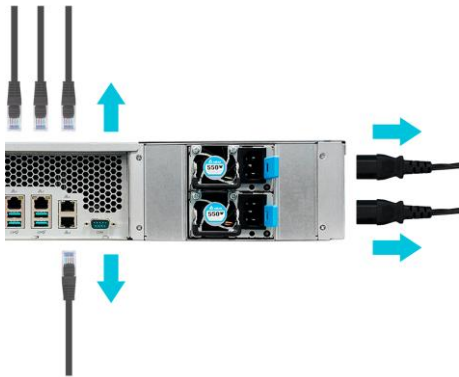
- ✓ プラス ドライバー

### カバーの取り外し

1. ADM ユーザー メニューから **[シャットダウン]** を選択して NAS をシャットダウンします。



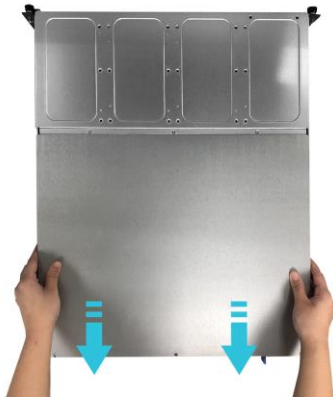
2. 電源コードを含め、NAS に接続されているすべてのケーブルとデバイスを抜きます。



3. 図に示されるように、NAS の背面にある 3 つのねじをドライバーで緩めます。



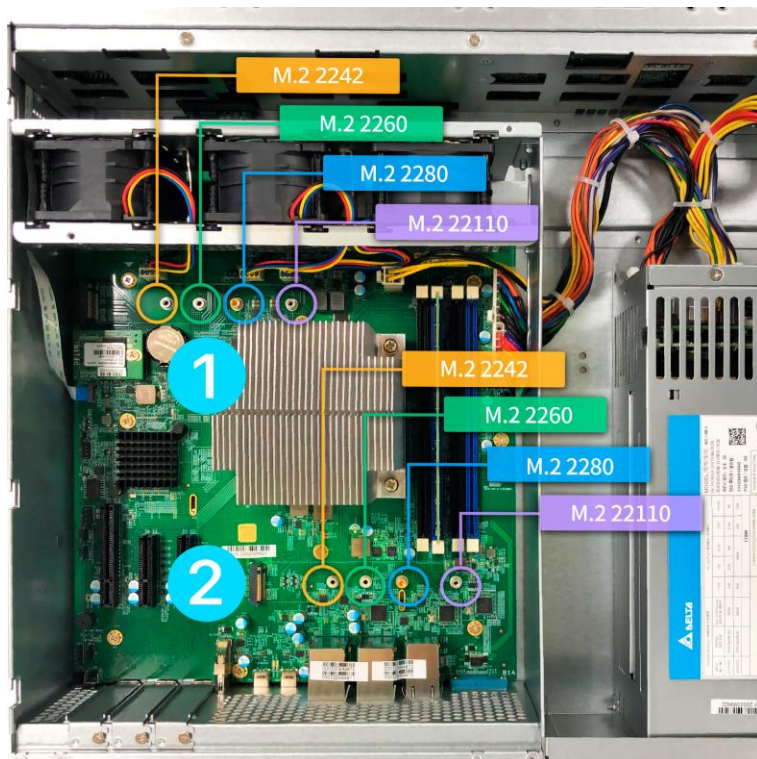
4. 両手で両側からカバーを握り、やさしく押しながら後ろに引き、シャーシから取り外します。



## M.2 取り付けの注意事項

1. AS7112RDX & AS7116RDX には、2 つの M.2 SSD スロットを搭載しています。互換性のある M.2 SSD のリストを、下記のリンクにてご覧ください。<https://www.asustor.com/ja/service/compatibility>
2. 2 つのドライブを取り付ける場合、最適なパフォーマンスを得るのに同じモデルにすることが推奨です。
3. M.2 スロットに PCIe NVMe と SATA AHCI SSD を混在させないでください。両方のタイプのドライブを取り付けると NAS を起動することができなくなります。

## M.2 ドライブの取り付け



1. M.2 ドライブを 45°の角度でスロットに挿入し、ゆっくり押し下げます。





2. スタンドオンを調整して、SSD の長さに合わせます。ドライブをゆっくり押し下げて、スタンドオンの位置と同じ高さにしてから、付属のつまみネジでドライブを固定します。2つ目のドライブの取り付けにも同じ手順で繰り返します。

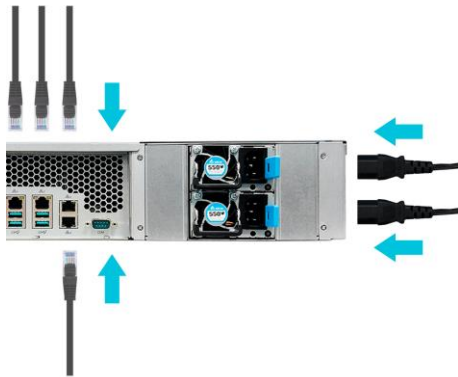


## カバーを元に戻す

1. カバーを元に戻して、前の手順で取り外した 3 つのねじを締めます。



2. 電源コードを含むすべてのケーブルを再接続して、NAS を起動します。



## 拡張カードの取り付け

1. 板取プレートの保持ねじを抜き、使用する予定の拡張スロットの板取プレートを取り外します。



2. 拡張カードをスロットに慎重に挿入し、拡張カードの底部のコネクタがスロットに並んでいることを確認します。

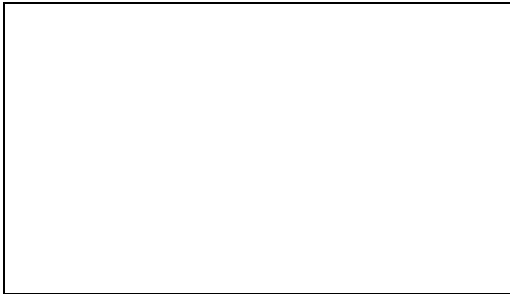


3. 2本の指を使って、拡張カードを所定の位置に慎重に押し込み保持ねじにねじ込みます。

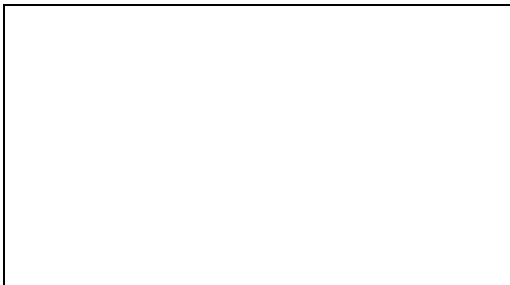


## レール キットの取り付け

1. 2つのレール部品を取り出します。



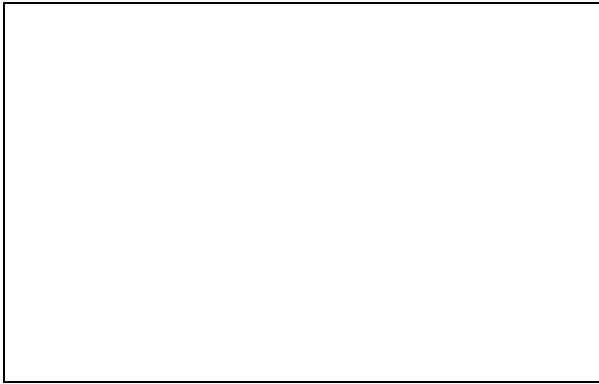
2. レール部品を外側に引っ張って完全に伸ばします。



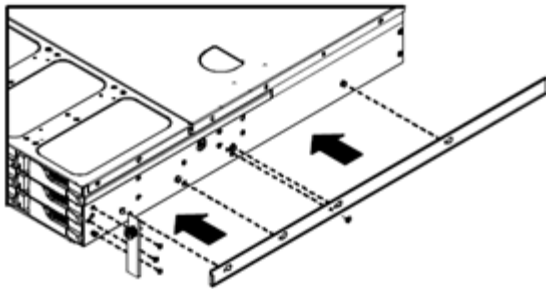
3. 解放タブを押して、内側レールを引き出します。



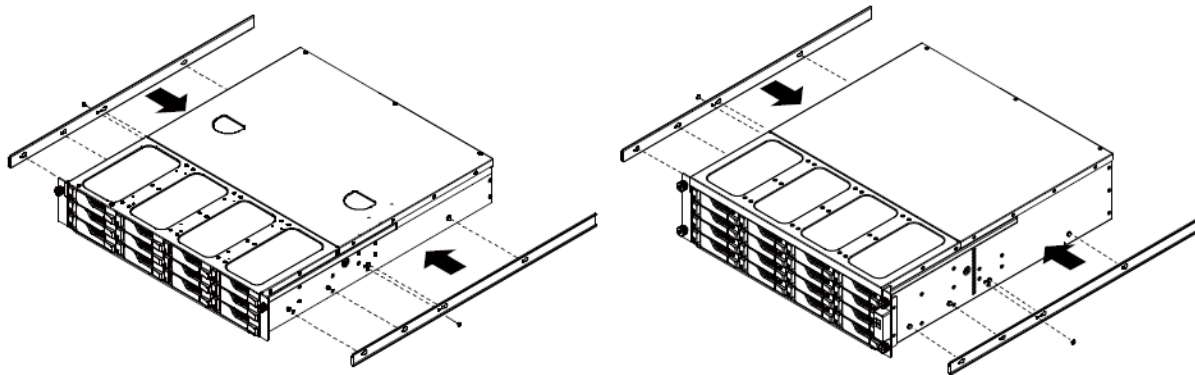
4. 内側レールを外側の部品から取り外します。



5. 内側レール上の穴をシステム シャーシ上のくぎに合わせて、内側レールを奥まで差し込みます。



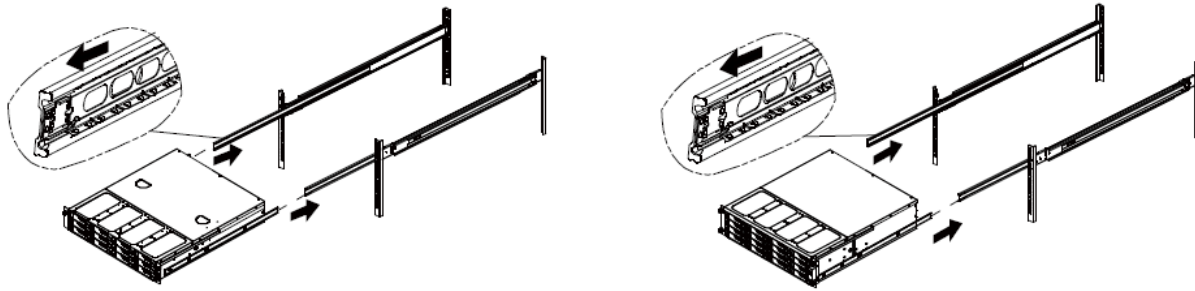
6. 付属のマウントねじを使用して、システム シャーシに内側レールを取り付けます。



7. 外側レール部品をラックに取り付けます。外側レール部品の前面と背面の両方を2つのねじでラックに固定する必要があります。



8. レール同士を合わせて、システムシャーシをラックに奥まで差し込みます。



## 故障した PSU を交換する

1. PSU から電源コードを外して交換します。
2. バックパネルにある PSU のレバーを矢印の方向に押します。
3. NAS から PSU を取り出します。



4. 新しい PSU を準備して、カチッという音がするまでスロットに押し込みます。

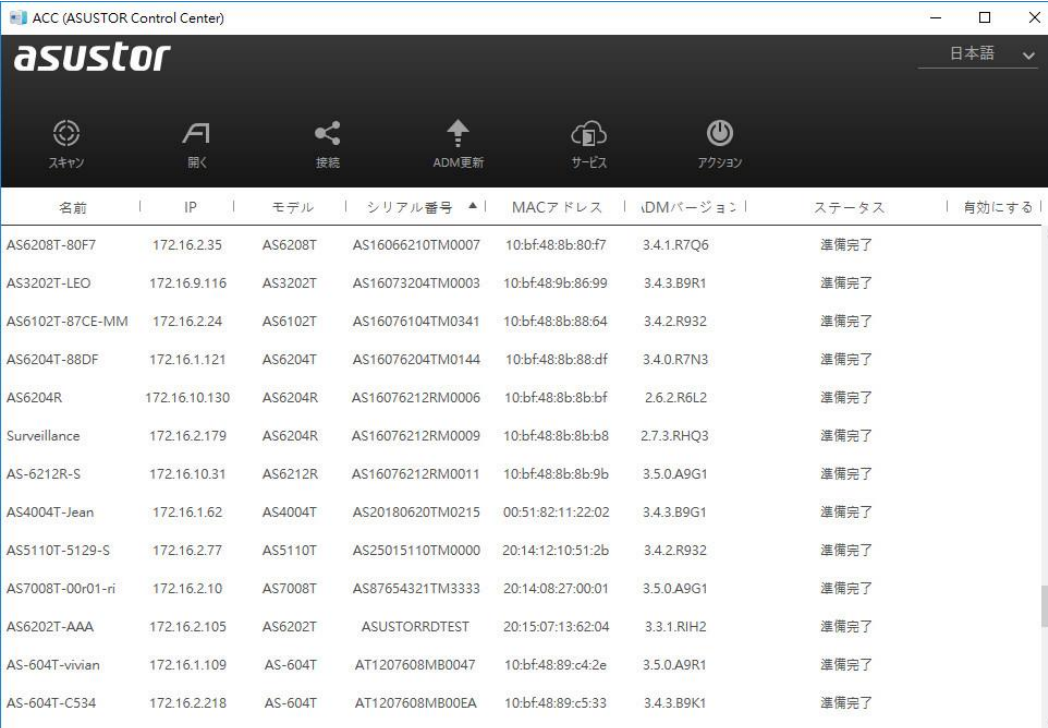
## 4. ソフトウェアのインストールガイド

次の 4 種類の異なるインストール方法から選択することができます。あなたの環境に最も適した方法を選択してください。ASUSTOR の Web サイト (<http://www.asustor.com/service/downloads>) のダウンロード セクションで、最新のソフトウェアをダウンロードすることができます。

### ダウンロードセンターのインストール

#### Windows ユーザー

1. ASUSTOR コントロールセンターがインストールされたら、ASUSTOR NAS デバイスを探してネットワークスキャンが自動的に開始されます。



名前	IP	モデル	シリアル番号 ▲	MACアドレス	ADMバージョン	ステータス	有効にする
AS6208T-80F7	172.16.2.35	AS6208T	AS16066210TM0007	10:bf:48:8b:80:f7	3.4.1.R7Q6	準備完了	
AS3202T-LEO	172.16.9.116	AS3202T	AS16073204TM0003	10:bf:48:9b:86:99	3.4.3.B9R1	準備完了	
AS6102T-87CE-MM	172.16.2.24	AS6102T	AS16076104TM0341	10:bf:48:8b:88:64	3.4.2.R932	準備完了	
AS6204T-88DF	172.16.1.121	AS6204T	AS16076204TM0144	10:bf:48:8b:88:df	3.4.0.R7N3	準備完了	
AS6204R	172.16.10.130	AS6204R	AS16076212RM0006	10:bf:48:8b:8b:bf	2.6.2.R6L2	準備完了	
Surveillance	172.16.2.179	AS6204R	AS16076212RM0009	10:bf:48:8b:8b:b8	2.7.3.RHQ3	準備完了	
AS-6212R-S	172.16.10.31	AS6212R	AS16076212RM0011	10:bf:48:8b:8b:9b	3.5.0.A9G1	準備完了	
AS4004T-Jean	172.16.1.62	AS4004T	AS20180620TM0215	00:51:82:11:22:02	3.4.3.B9G1	準備完了	
AS5110T-5129-S	172.16.2.77	AS5110T	AS25015110TM0000	20:14:12:10:51:2b	3.4.2.R932	準備完了	
AS7008T-00r01-ri	172.16.2.10	AS7008T	AS87654321TM3333	20:14:08:27:00:01	3.5.0.A9G1	準備完了	
AS6202T-AAA	172.16.2.105	AS6202T	ASUSTORRDTST	20:15:07:13:62:04	3.3.1.RIH2	準備完了	
AS-604T-vivian	172.16.1.109	AS-604T	AT1207608MB0047	10:bf:48:89:c4:2e	3.5.0.A9R1	準備完了	
AS-604T-CS34	172.16.2.218	AS-604T	AT1207608MB00EA	10:bf:48:89:c5:33	3.4.3.B9K1	準備完了	

2. リストから NAS を選択し、インストールウィザードの指示に従って構成プロセスを完了します。



## Mac ユーザー

1. このとき、ダウンロードアシスタントをインストールするかどうかを選択できます。ASUSTOR コントロールセンターがインストールされたら、ASUSTOR NAS デバイスを探してネットワークスキャンが自動的に開始されます。

Name	IP Address	Model	Serial Number	MAC address	ADM Version	Status	WOL
AS1004T-1124-rr	172.16.1.53	AS1004T...	AL18041004EM00FB	20:18:11:15:11:24	3.4.2.R932	Ready	--
AS1002T-76BE	172.16.2.117	AS1002T...	AL18041004EM0119	10:BF:48:8C:76:BE	3.4.3.BA21	Ready	--
MARCO4004T	172.16.2.196	AS4004T	AL18054004TM00EC	10:BF:48:8C:7D:FB	3.4.1.R7Q8	Ready	--
AS4002T-RUDY	172.16.1.167	AS4002T	AL18064004TM0021	10:BF:48:8C:95:DA	3.4.2.R932	Ready	--
AS4002T-9B26	172.16.2.160	AS4002T	AL18064004TM0035	10:BF:48:8C:9B:26	3.4.3.BA21	Ready	--
AS6404T-1400TC	172.16.1.3	AS6404T	AL18076404TM0030	20:18:12:12:14:00	3.4.2.R932	Ready	--
AS1004T-LEO	172.16.2.156	AS1004T...	AL18081004EM03DF	20:19:02:19:16:1A	3.4.3.BA21	Ready	--
AS6302T-CDCF-ri	172.16.10.235	AS6302T	AL18116304TM012B	10:BF:48:8C:DC:8D	3.3.1.BHT1	Ready	--
AS6404T-DD51-AA	172.16.3.94	AS6404T	AL18116404TM005E	10:BF:48:8C:DD:51	3.4.2.R932	Ready	--
AS6404T-jjnnnnnnnn...	172.16.1.142	AS6404T	AL18116404TM0064	10:BF:48:8C:DD:59	3.4.3.B9R1	Ready	--

2. リストから NAS を選択し、インストールウィザードの指示に従って構成プロセスを完了します。



## Web インストール

1. NAS の現在の IP アドレスがすでに分かっている場合、Web ブラウザを開き、NAS の IP アドレス（例えば、<http://192.168.1.168:8000>）を入力して初期化を開始します。
2. インストールウィザードの指示に従って、構成プロセスを完了してください。





## モバイル機器を使ってのインストール

1. Google Play あるいは Apple App を使って”AiMaster “を検索します。または下の QR コードを読み取り、モバイル機器に AiMaster をダウンロードします。

AiMaster for Android



AiMaster for iOS

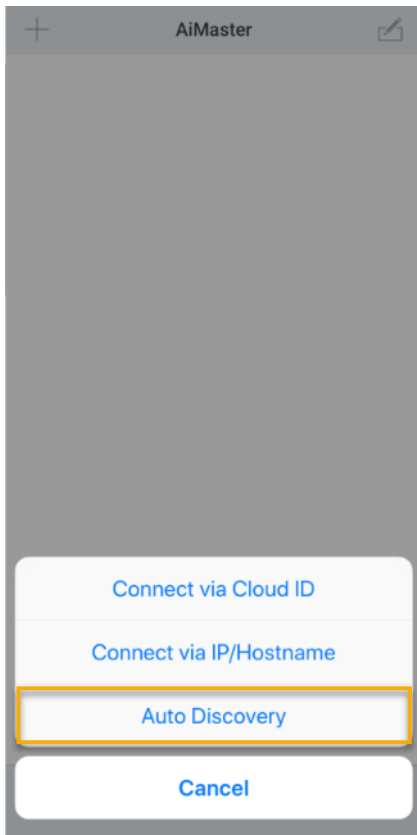


2. お持ちのモバイル機器が NAS と同じローカルネットワークに接続されていることを確認します。
3. 次に AiMaster を開き、画面上部のツールバーの[ + ]アイコンを選択します。

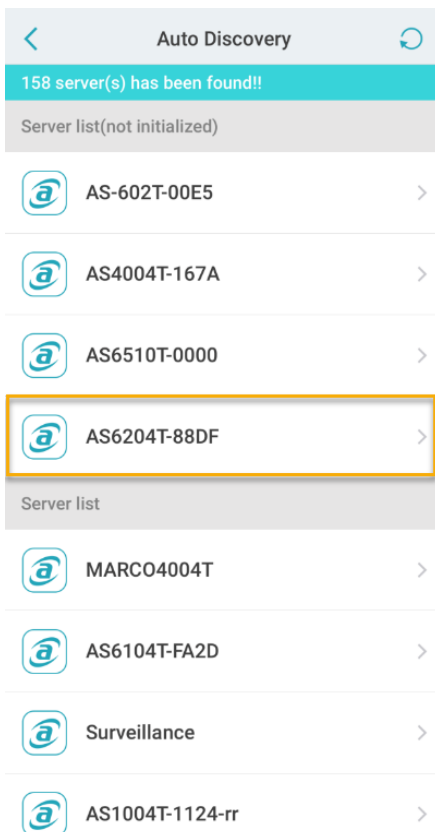


4. **[Auto Discovery]**を選択します。AiMaster がローカルネットワークを検索します。





5. 画面上で自分のNASを選択します。



6. **[Start Initialization]**を選択し、インストールを開始します。指示に従い、設定を完了させます。

Initialize the NAS

Server Name	AS6204T-88DF
Model	AS6204T
IP Address	172.16.1.121

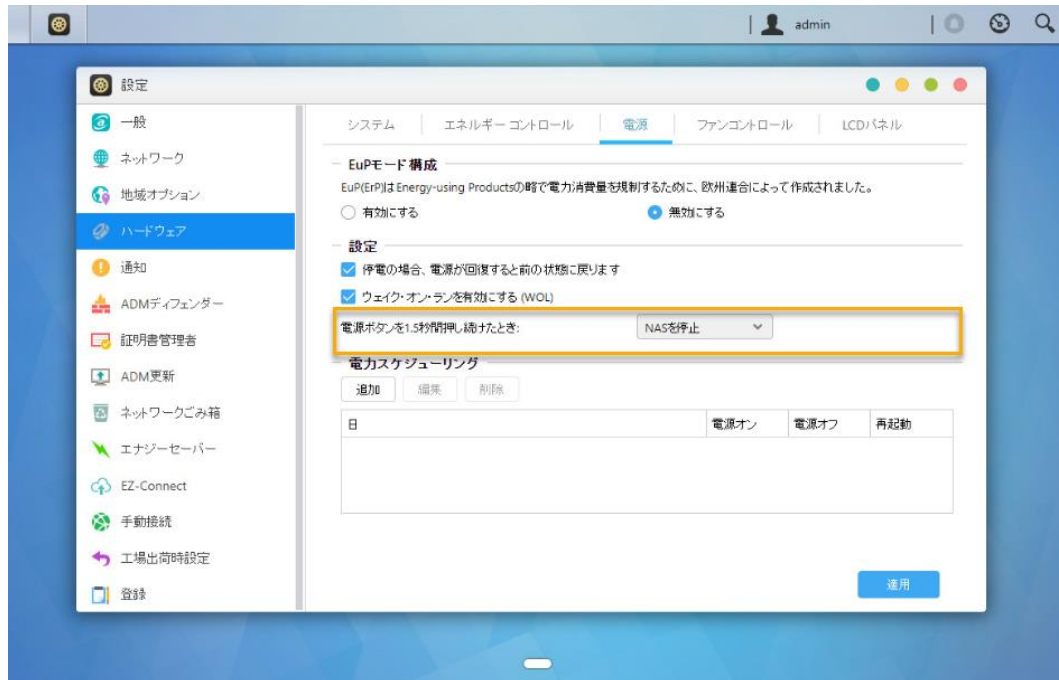
Start initialization

## 直接接続を使用するインストール

インストール指示については、[トラブルシューティング](#)を参照してください。

## NAS をシャットダウンする

1. 下図に示すように、電源ボタンの機能の設定を確認してください。電源ボタンを 1.5 秒間押し続けた時、NAS をシャットダウンするか、スリープモードに入るかを選択することができます。この設定は、ADM 内から次の手順でアクセスすることができます：[設定]→[ハードウェア]→[電源]→[設定]

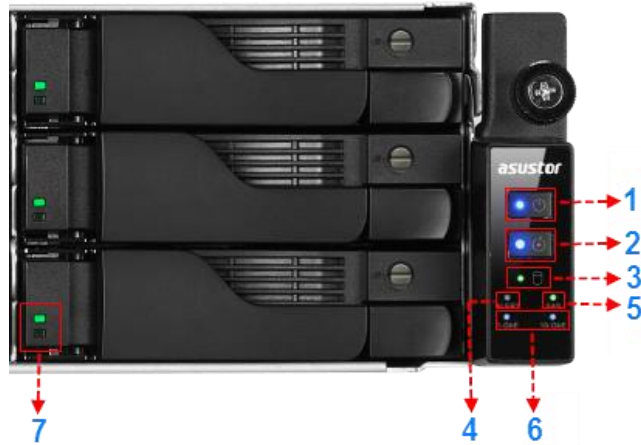


2. 電源ボタンを 1.5 秒間押したままにします。システムブザーから「ピープ音」が聞こえるので、それと同時に電源ボタンを離してください。設定に応じて、NAS はシャットダウンまたはスリープモードに入ります。



## 5. 付録

### LED インジケータ



#### AS7112RDX/AS7116RDX

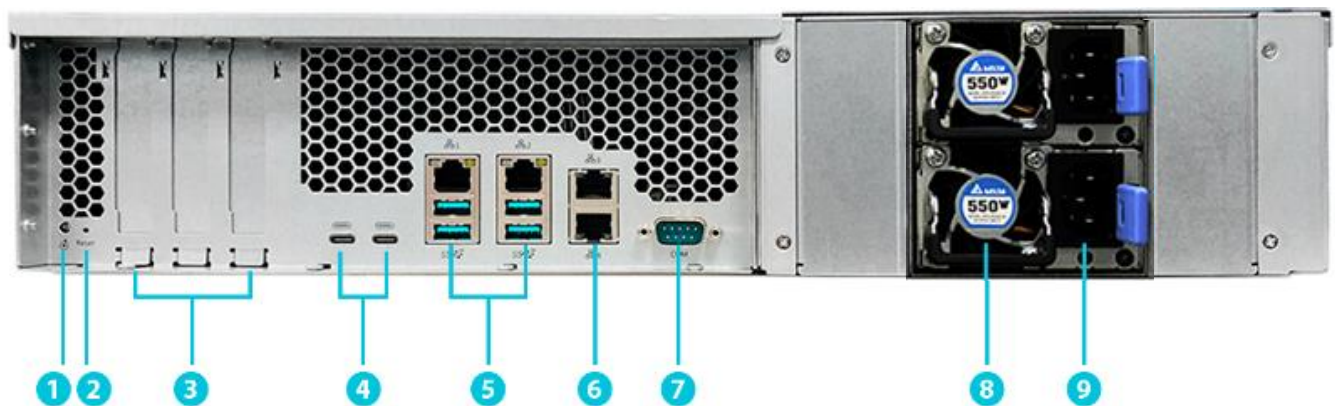
1. 電源 LED インジケータ
2. 検査 LED インジケータ
3. システムステータス LED インジケータ
4. 警報 LED インジケータ
5. SAS LED インジケータ
6. ネットワーク LED インジケータ
7. ハードディスク LED インジケータ

LED インジケータ	色	説明	状態
電源	青	しっかり点灯	電源オン
		点滅	スリープモードからの呼び起こし(S3)
	オレンジ	しっかり点灯	スリープモード(S3)
検査	青	しっかり点灯	検査光が活性化
システムステータス	緑	点滅	電源オン
		しっかり点灯	システムの準備ができています
警報	赤	しっかり点灯	電源またはファン故障
SAS	緑	しっかり点灯	SAS 準備 OK
ネットワーク	青	しっかり点灯	ネットワークポートが接続されています
ハードディスク	緑	しっかり点灯	ハードディスクの準備ができています
		点滅	データにアクセス中です

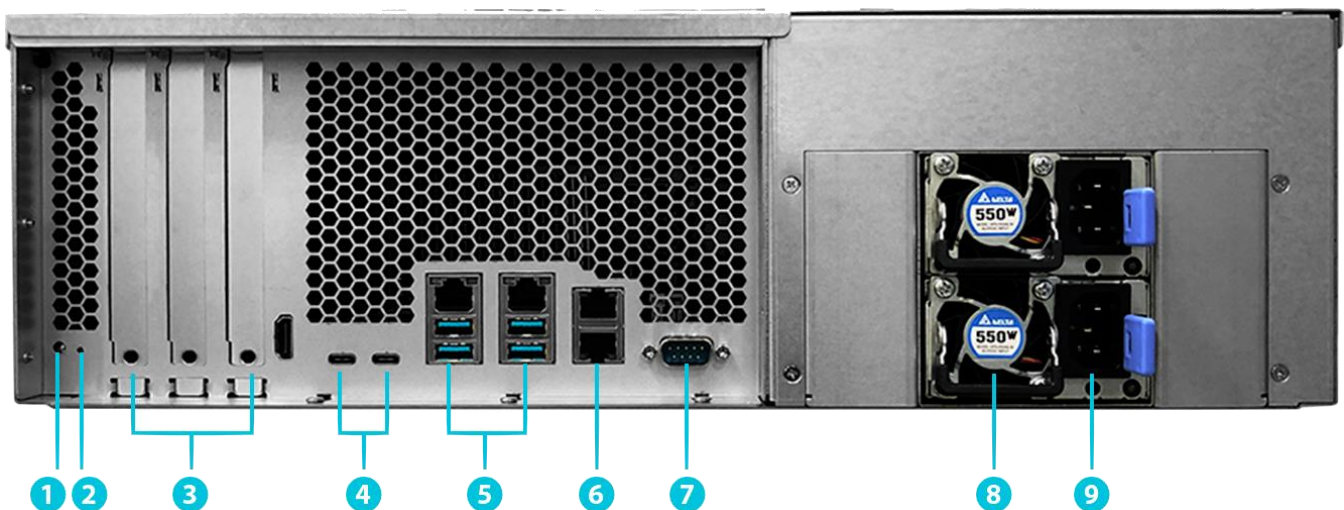
		10 秒ごとに点滅	ハイバネーション
	赤	しっかり点灯	ハードディスク異常

## 背面パネル

### AS7112RDX



### AS7116RDX



β

- ① Service LED
  - ② Reset Button
- ⑥ 1GbE RJ45 Port
  - ⑦ Console Port

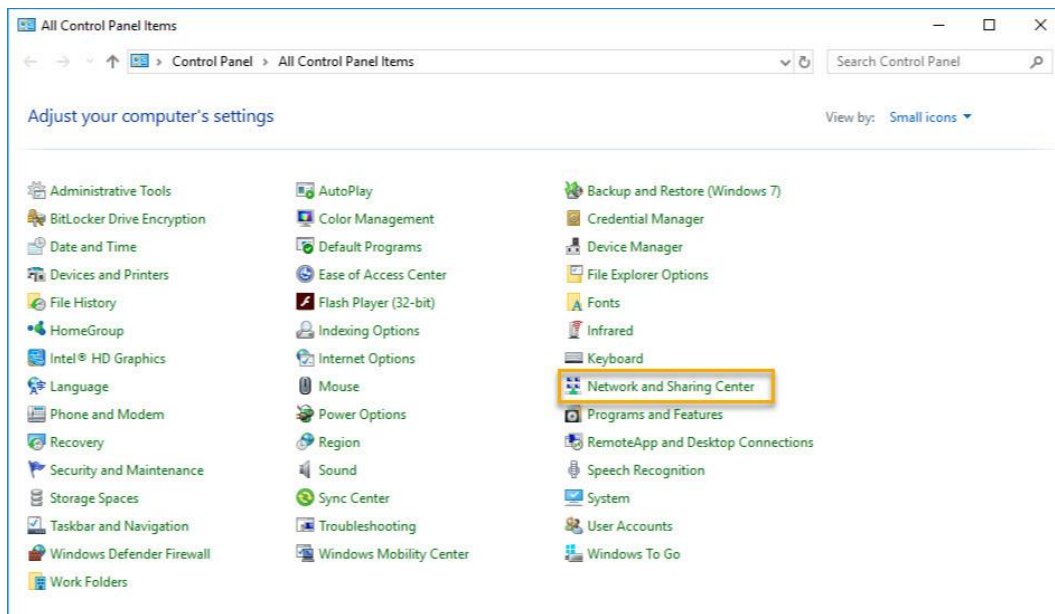
- 3 PCIe 3.0 slots
  - 4 USB3.2 Gen 2 Type C Port
  - 5 1GbE RJ45 & USB3.2 Gen 2 Type A Port
- 8 PSU FAN
  - 9 Power Supply Unit

## トラブルシューティング

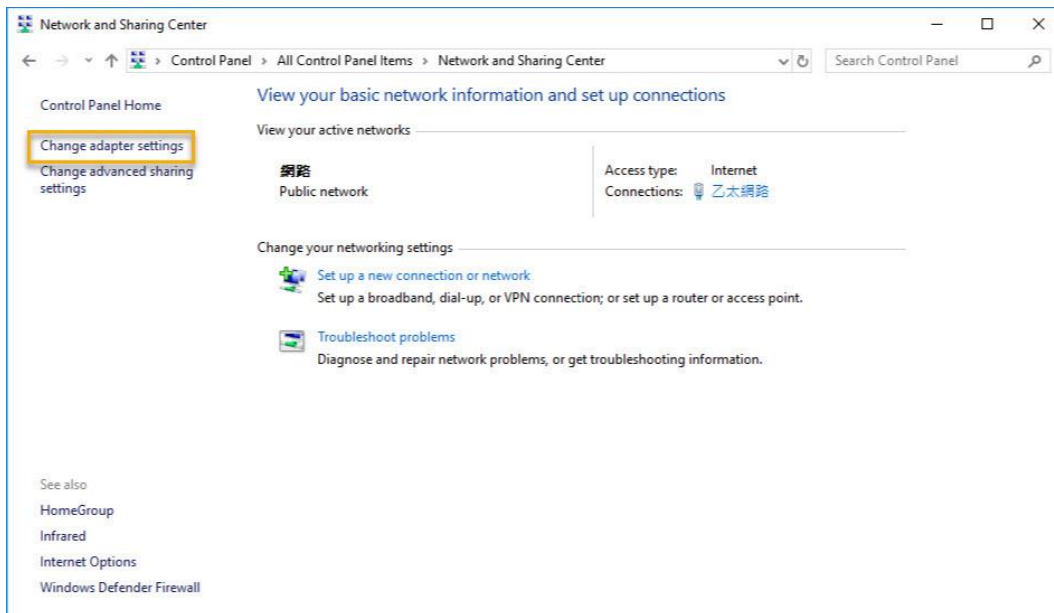
**Q: ASUSTOR コントロールセンターを使用して ASUSTOR NAS を検出できないのはどうしてですか？**

**A:** ASUSTOR コントロールセンターを使用して NAS を検出することに問題がある場合、次を実行してください。

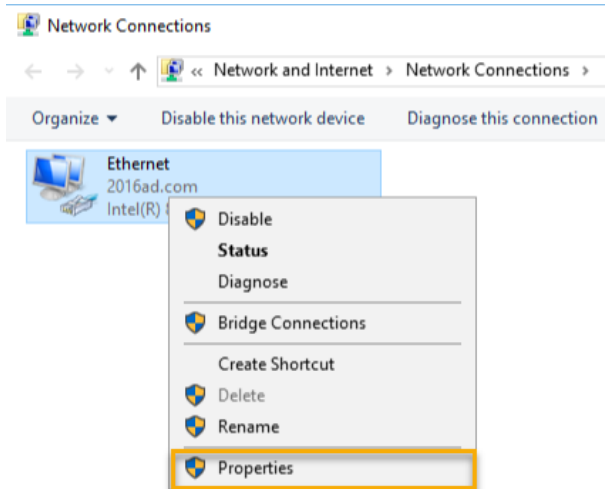
1. ネットワーク接続を確認してください。
    - ✓ コンピュータと NAS が同じローカルエリアネットワークの一部であることを確認します。
    - ✓ ネットワーク LED インジケータが点灯しているかどうか確認します。点灯していない場合、イーサネットケーブルを他のネットワークポートに接続してみるか、別のイーサネットケーブルの使用を試みてください。
  2. コンピュータで作動しているファイアウォールをまず無効にしてください。次に、ASUSTOR コントロールセンターを使用して NAS をスキャンしてみてください。
  3. それでも NAS を検出できない場合、付属の RU-45 ネットワークケーブルを使用して NAS をコンピュータに接続するか、コンピュータの IP 設定を変更してください。
- ✓ **[スタート] → [コントロールパネル] → [ネットワークと共有センター]**の順に選択します



- ✓ 左側のパネルで**[アダプタ設定の変更]**をクリックします。

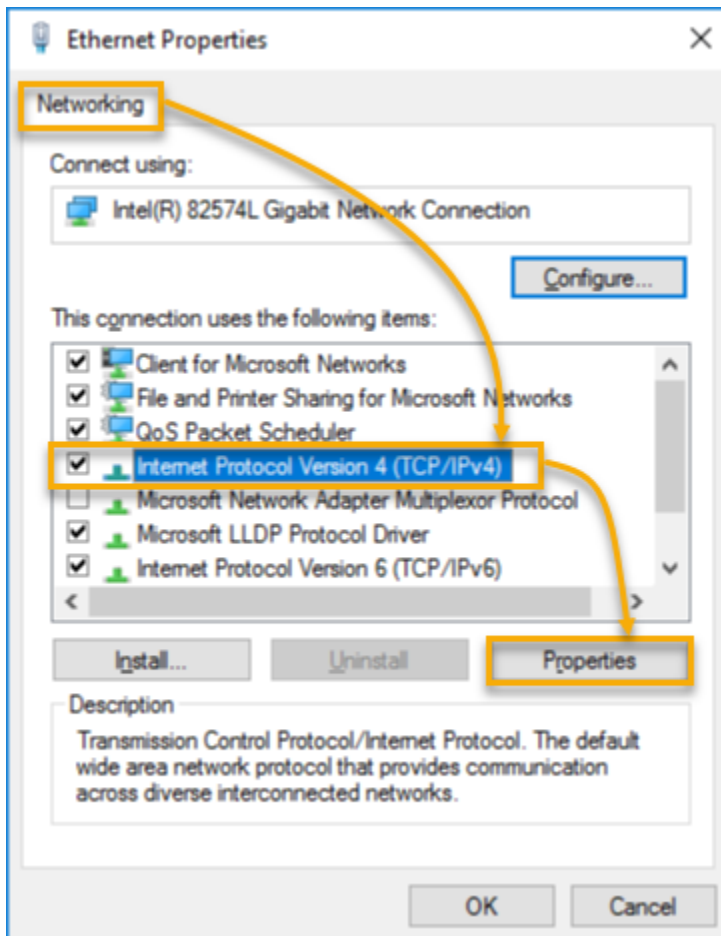


- ✓ [ローカルエリア接続]を右クリックし、[プロパティ]を選択します。

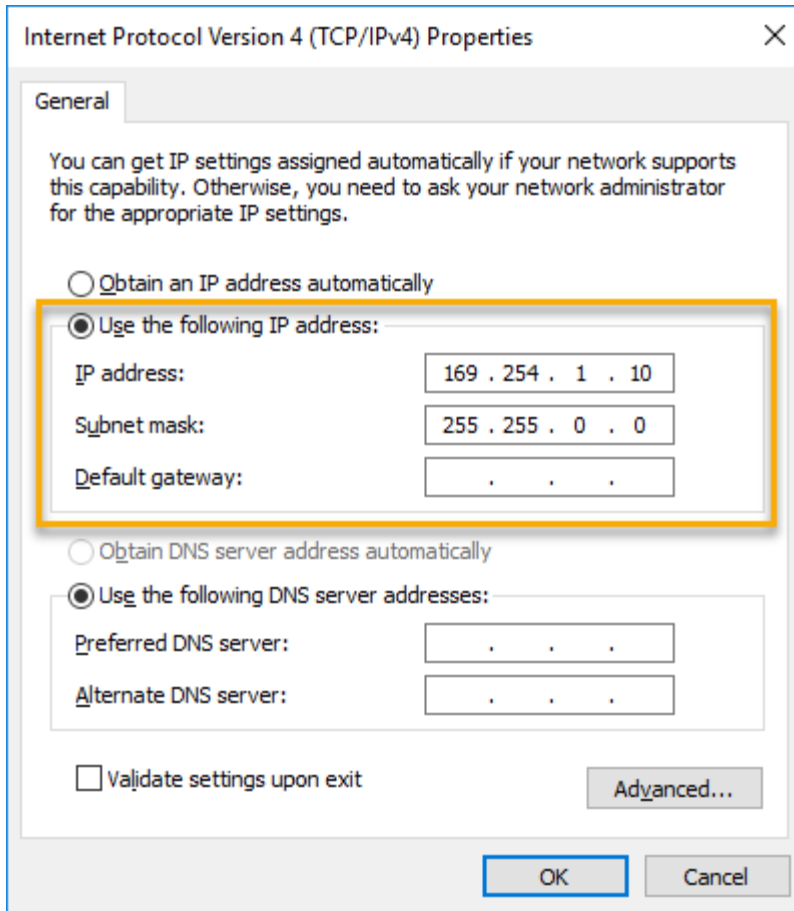


- ✓ [ネットワーキング]タブの下で[インターネットプロトコルバージョン 4 (TCP/IPv4)]を選択し、[プロパティ]をクリックします。

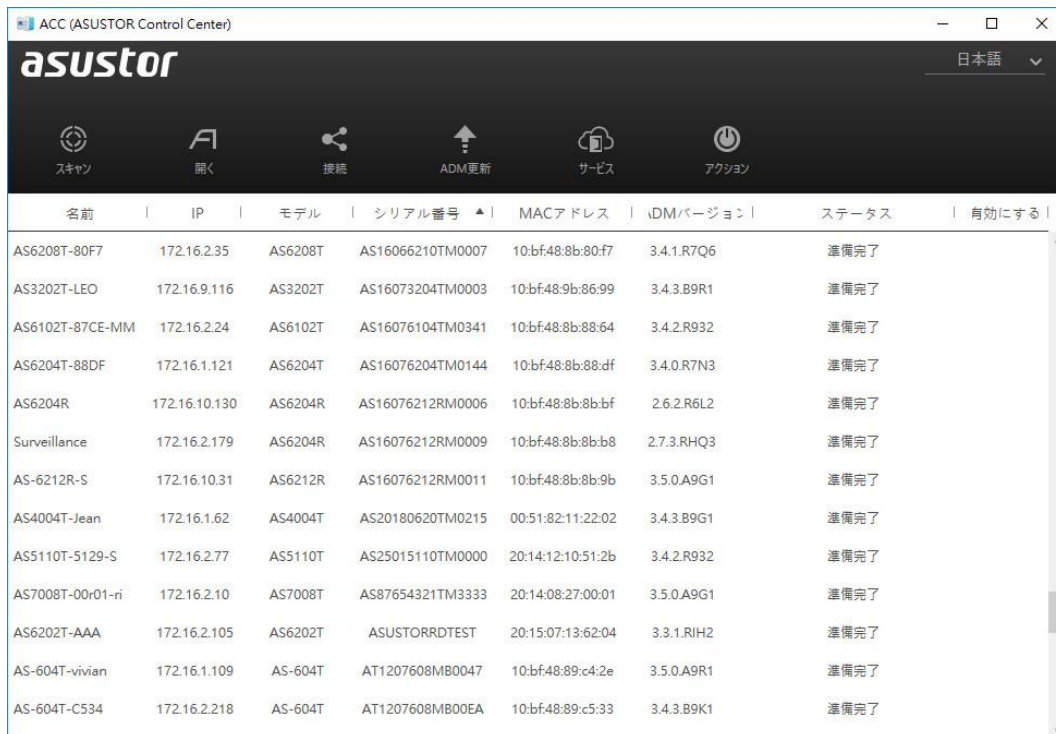




- ✓ [一般]タブの下で、[次の IP アドレスを使用する]ラジオボタンを選択します。[IP アドレス]を 169.254.1.10 に[サブネットマスク]を 255.255.0.0 に設定し、[OK]をクリックします。



- ✓ ASUSTOR コントロールセンターを開いて NAS をスキャンします。



4. 上記の手順で問題を解決できない場合、最寄りの ASUSTOR 代理店または ASUSTOR 顧客サービスにお問い合わせください。[ASUSTOR Knowledgebase](#) もぜひご覧になってください。



SUPPORT.ASUSTOR.COM